

令和七年お盆塔婆施餓鬼法要御案内（八月十一日）

平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

お盆の恒例行事となりました、塔婆施餓鬼法要を左記により奉修し、檀信徒各家の御靈位を御供養申し上げたく存じます。

法要は、左記の次第で行います。本年も、法要では座席を設けない形式で実施させて頂きます。何卒ご理解ご協力を願い申し上げます。

ご多忙とは存じますが、御差繰り御参詣下さいますよう謹んで御案内申し上げます。

塔婆施餓鬼法要 次第

一、開催日 令和七年八月十一日（月曜・山の日・祝日）

一、会場 極楽寺 本堂

一、開始時刻 午前九時開始（本堂への入場は午前八時半からとなります）

一、ご供養・塔婆引換時間のめやす

猛暑の中での法要です。待機時間が短くなるように、分散供養をさせて頂きます。
お申し込みの早い順番からご供養申し上げます。時間の目安は左の通りです。

（番号は、お申込みになると発行される塔婆引換券番号です）

第一回供養 一～一〇〇番 午前九時～九時半

第二回供養 一〇一～二〇〇番 午前九時半～十時

第三回供養 二〇〇～三〇〇番 午前十時～十時半

一、ご焼香 右の番号によるご供養の時間内にお越し頂き、ご焼香ください。

（時間は目安ですので、前後してのご焼香・お受け取りも可能です）

一、右の御供養時間にお越し頂けない方のお塔婆・御供物の引換について

申込用紙の該当欄に、○を付け、後日受取の場合は、受取予定日をご記入下さい。

一、お塔婆・お供物引換 ご焼香が終わられた方から、お塔婆とお供物をお受け取り下さい。

お引換は、お申込の際にお渡しする、引換券をご提出ください。

一、塔婆施餓鬼料 一靈（一本）七千円（五尺塔婆・お供物）

令和七年度からの変更点

① 塔婆の長さ・六尺→五尺（一五〇センチ） ② お供物（わらび餅3個入り→2個入り）

諸物価高騰で、塔婆や供物のわらび餅の料金が昨年より値上がり致しました。

御塔婆の長さを短くし、お供物の価格を下げることで、塔婆料は七千円のまま据え置く事に致しました。ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

申込方法 お申込みは、ご持参・郵送ともに七月二十五日（金）までにお願いします。

① 極楽寺へ直接のお申込み

同封の塔婆施餓鬼法要申込用紙（青色）にご記入の上、塔婆施餓鬼料を添えてお申し込みください。

「お塔婆お供物引換券」をお渡しいたします。

② 郵送による払込取扱票（郵便振込）でのお申込み

同封の郵便払込票に別紙の記入方法をご参照の上、お申込内容と金額を記入し、お近くの郵便局にてご送金をお願いします。ご送金の確認が出来次第、お申込確認書をお送りいたします。青色の申込用紙に記入の必要はありません。ご遠方の方で、八月十五日までにお塔婆の受取りにお越しになれない場合は、当方で御塔婆を貴家墓碑にお立てし、御供物をお送り申し上げます。（郵便払込票

の8／11.法要参加欄の欠席に○をお付け下さい。

極楽寺へ直接ご持参専用の申込用紙

令和七年 お盆塔婆施餓鬼法要 申込書

八月十一日(月曜・山の日祝日)午前九時法要開始

極楽寺へ直接お申込みの方は、この申込書にご記入の上、塔婆料(一本七千円)を添えて、七月二十五日(金曜)までにお申し込みください。

記入方法

① 施主様御氏名をご記入ください。

② ○○家先祖代々のように、各家代々のご先祖様の靈位でお塔婆を立てる場合は、この欄に苗字をご記入ください。

③～⑦ 御尊父様・御母堂様・御祖父様・御祖母様などの故人の靈位でお塔婆を立てる場合は、ご法名(戒名)をここにお書きください。ご法名が不明の場合は、俗名や御命日をご記入ください。

郵送でのお申し込みは、本用紙にご記入の必要はありません。添付の振込用紙に直接ご記入の上、七月二十五日までにお手続きをお願いします。

① 施主御氏名

② 先祖代々	家先祖代々
③ 法名又は御命日	
④ 法名又は御命日	
⑤ 法名又は御命日	
⑥ 法名又は御命日	
⑦ 法名又は御命日	

※お塔婆・お供物の受取日につき、左記の該当するものに○を付けて下さい。

(当日変更になつてもかまいませんので必ずご記入下さい)

(一) () 八月十一日 法要に参加して午前中に受け取る。

(二) () 八月十一日 法要に参加できないが、当日午後六時までに受取る。

(三) () 八月十一日 法要に参加できず、お塔婆・お供物は後日() 日頃受取る。

※(三)の後日のお受取りは、八月十五日までとさせて頂きます。